



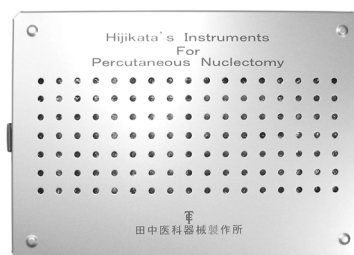
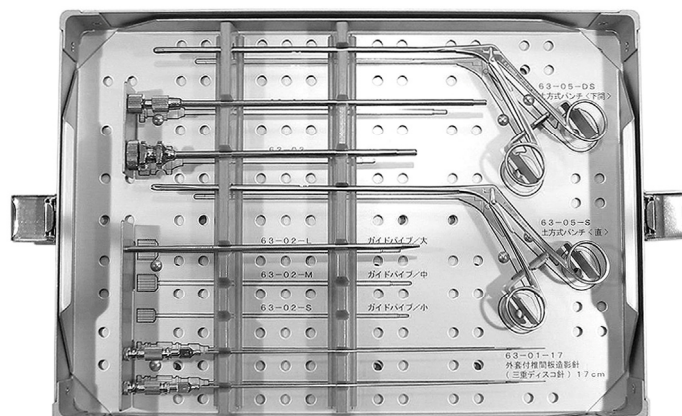
土方式経皮的髓核摘出術セット (太型セット)

①

器械の概略及び特徴

本器械は1975年、土方貞久先生により考案され、以後、改良を重ね現在の器械セットとなりました。患者さんへの身体的負担を最小限に抑えることを目的として、局麻酔下で迅速な経皮的髓核摘出術(Percutaneous Nucleotomy)を行える器械セットです。

この器械による手術は、椎間板、特に髓核の部分的除去により椎間板の内圧を低下させ、刺激状態にある神経根や椎間板周囲の疼痛受容体(Pain Receptor)の鎮静化をはかり症状の軽減を目的としています。保存療法と手術療法の間中間的な存在で、患者さんへの侵襲が非常に小さく出来るのが特長です。



41-06
土方式PN用滅菌ケース
(スタンダード/太型兼用)

注文№	JANコード	規格		
63-11-18	4562136064395	土方式三重ディスク針	太型用	18cm
63-12	4562136064401	土方式ガイドパイプ	太型	17cm
63-13	4562136064418	土方式外筒	太型	
63-14	4562136064425	土方式内筒針	太型用	
63-15-DS	4562136064432	土方式パンチ	太型	下開 3.8×7.0mm
63-15-S	4562136064449	土方式パンチ	太型	直 3.8×7.0mm
41-06	4562136064593	土方式PN用滅菌ケース		

※太型セットのほか、スタンダードセットもご用意しております。

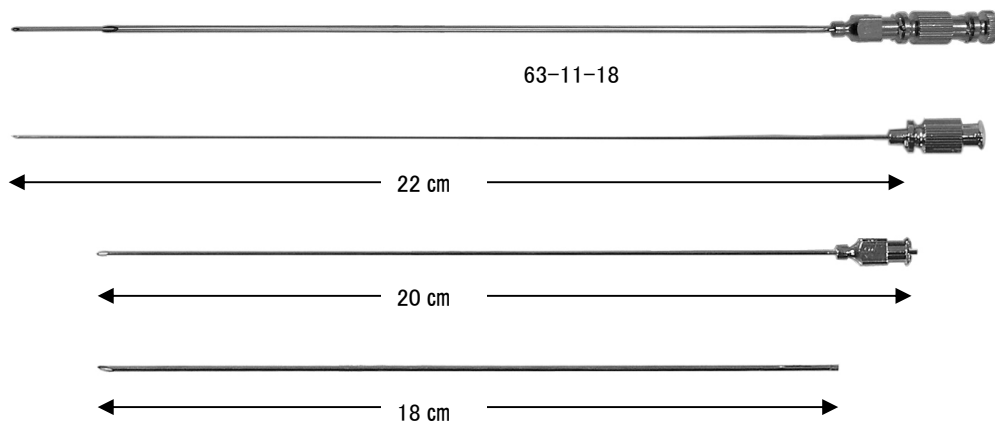


土方式経皮的髓核摘出術セット (太型セット)

②

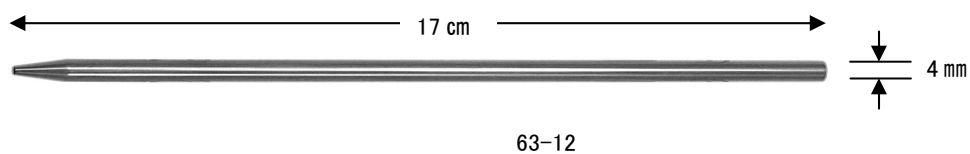
器械の仕様

土方式三重ディスク針



注文№	JANコード	規格		
63-11-18	4562136064395	土方式三重ディスク針	太型用	18cm

ガイドパイプ

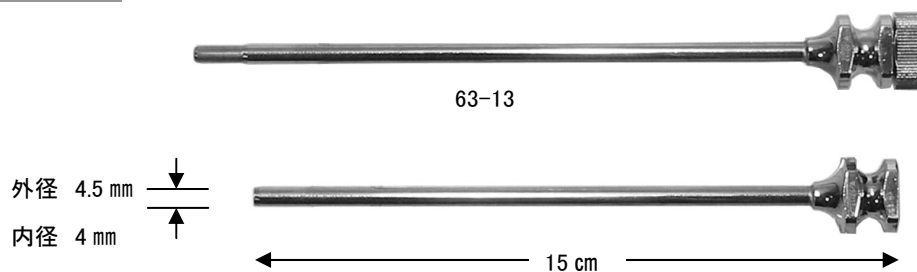


注文№	JANコード	規格		
63-12	4562136064401	土方式ガイドパイプ	太型	17cm



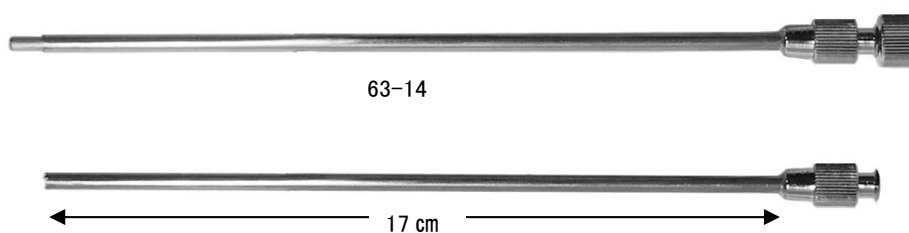
土方式経皮的髓核摘出術セット (太型セット)

外筒



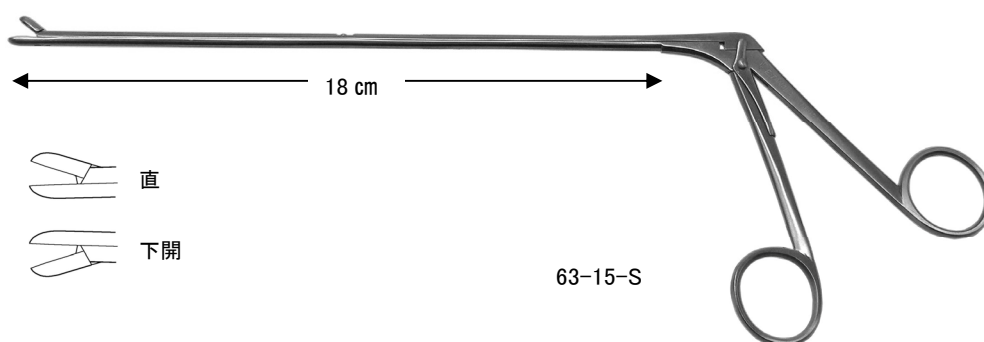
注文№	JANコード	規格	
63-13	4562136064418	土方式外筒	太型

内筒針



注文№	JANコード	規格	
63-14	4562136064425	土方式内筒針	太型用

パンチ



注文№	JANコード	規格				
63-15-DS	4562136064432	土方式パンチ	太型	下開	3.8×7.0mm	18cm
63-15-S	4562136064449	土方式パンチ	太型	直	3.8×7.0mm	18cm

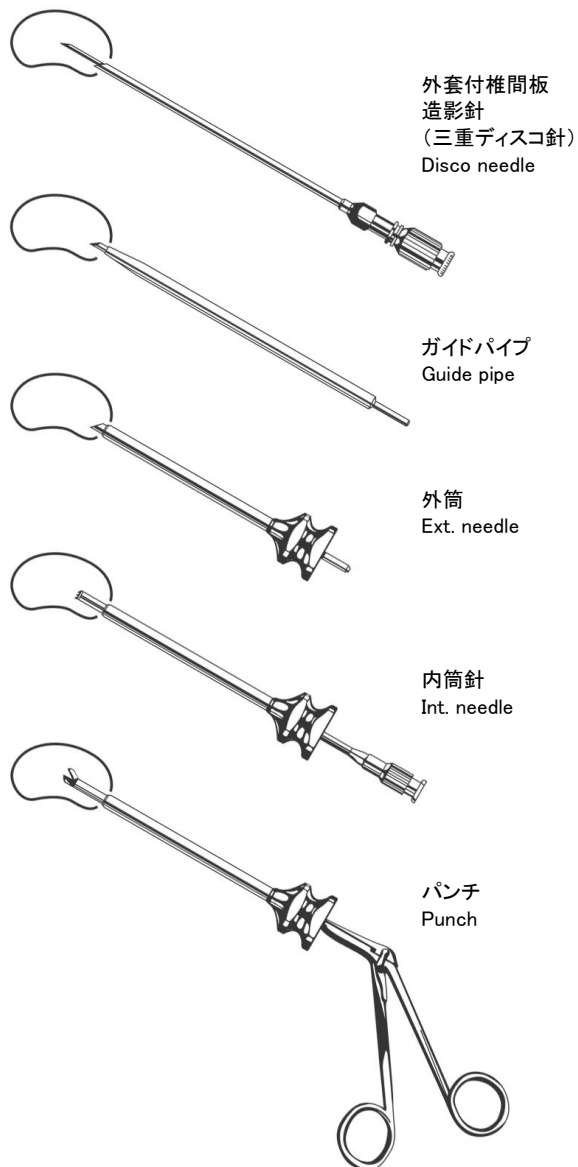


土方式経皮的髓核摘出術セット (大型セット)

③

術式の概要

外套付椎間板造影針を刺入します。



①外套付椎間板造影針

造影針は、二重針の外装に一層のパイプ状の外装針を持つ三重構造になっています。造影後、外套針を椎間板外縁にとどめたまま、二重針を抜去することで、②のガイドパイプの挿入を安全に迅速に導くためのガイドの役割を果たします。

②ガイドパイプ

ガイドパイプを外装針に重ねて挿入していき、刺入部を拡張します。

③外筒

ガイドパイプに重ねて外筒を挿入し、適切な位置に設置されたことを確認した後、外套針とガイドパイプを抜去します。この外筒（内径3mm）が操作のカニューレとなります。

④内筒針

外筒に挿入し、繊維輪の切離・穿孔に使用します。外筒より2.5cm長く、先端が鋸歯状になっています。

⑤パンチ

外筒に挿入し髓核の摘出を行います。（パンチは先端幅・シャフト径とも3.8mmと非常に細く、また先端部は微細な構造となっています。カップの容量以上の髓核を把持したり、過度に力をかけたりすると破損する恐れがあります。製品の特長・限界をご理解いただいた上でのご使用ください。また、術前・術中・洗浄後には必ず点検をお願いします）

製品の寸法(サイズ)表示は概寸です。多少の個体差があります。
製品の規格、仕様は予告なく変更になる場合があります。ご了承下さい。